

岡山県高等学校教育研究協議会 第1回会議 参考資料

- 1 令和7年度公立全日制高等学校配置図
- 2 令和7年度私立全日制高等学校配置図
- 3 令和7年度定時制・通信制高等学校配置図
- 4 学科配置（公立：R7年度募集定員）
- 5 学科配置（私立：R7年度募集定員）
- 6 公立高等学校 学校・学科の紹介
- 7 県立高等学校入学者選抜の概要

令和7年度公立全日制高等学校配置図

(中等教育学校を含む)



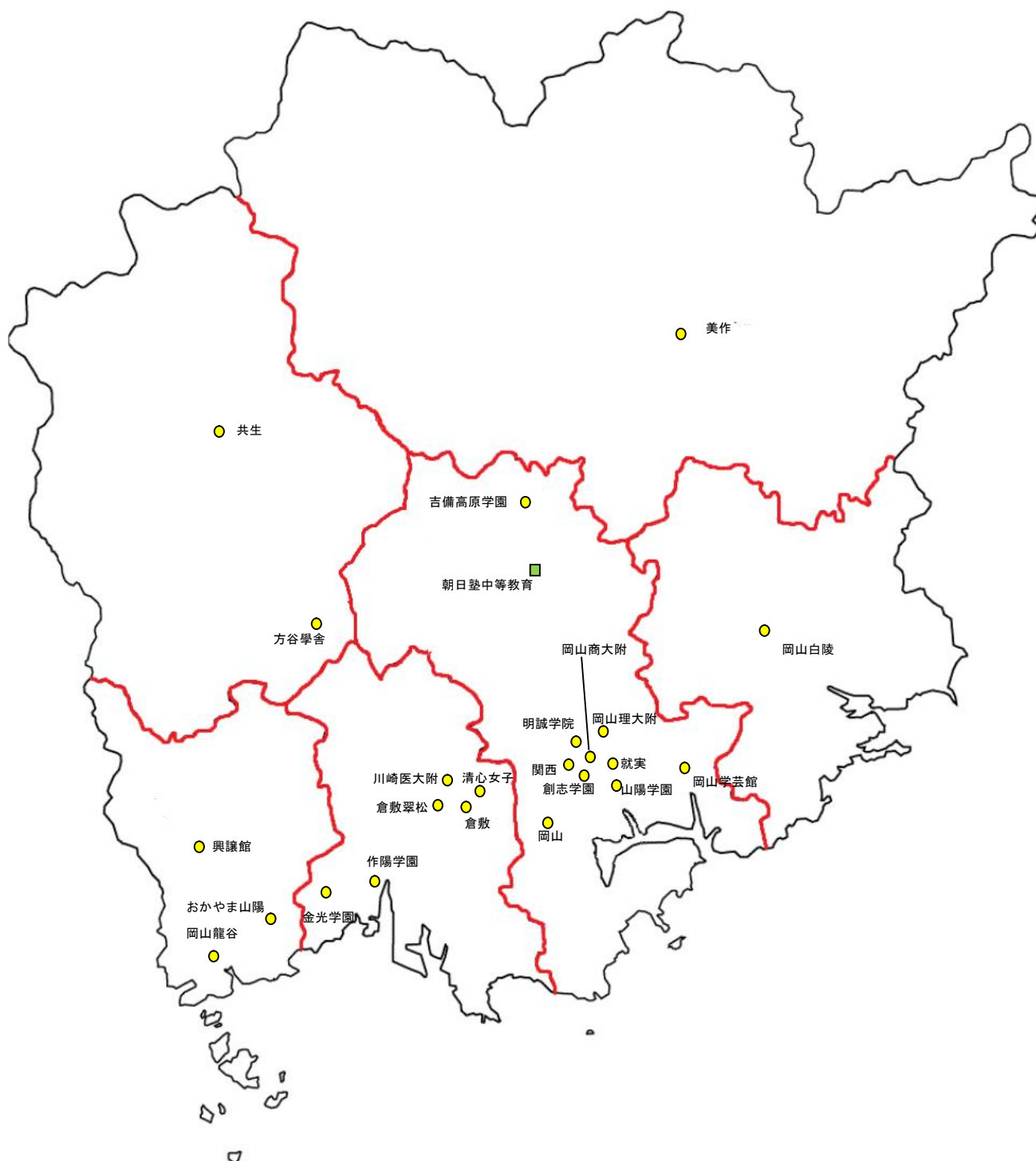
【公立全日制】

○53校

○令和7年3月の岡山県内中学校卒業者のうち、10,357人(62.2%)が進学

令和7年度私立全日制高等学校配置図

(中等教育学校を含む)

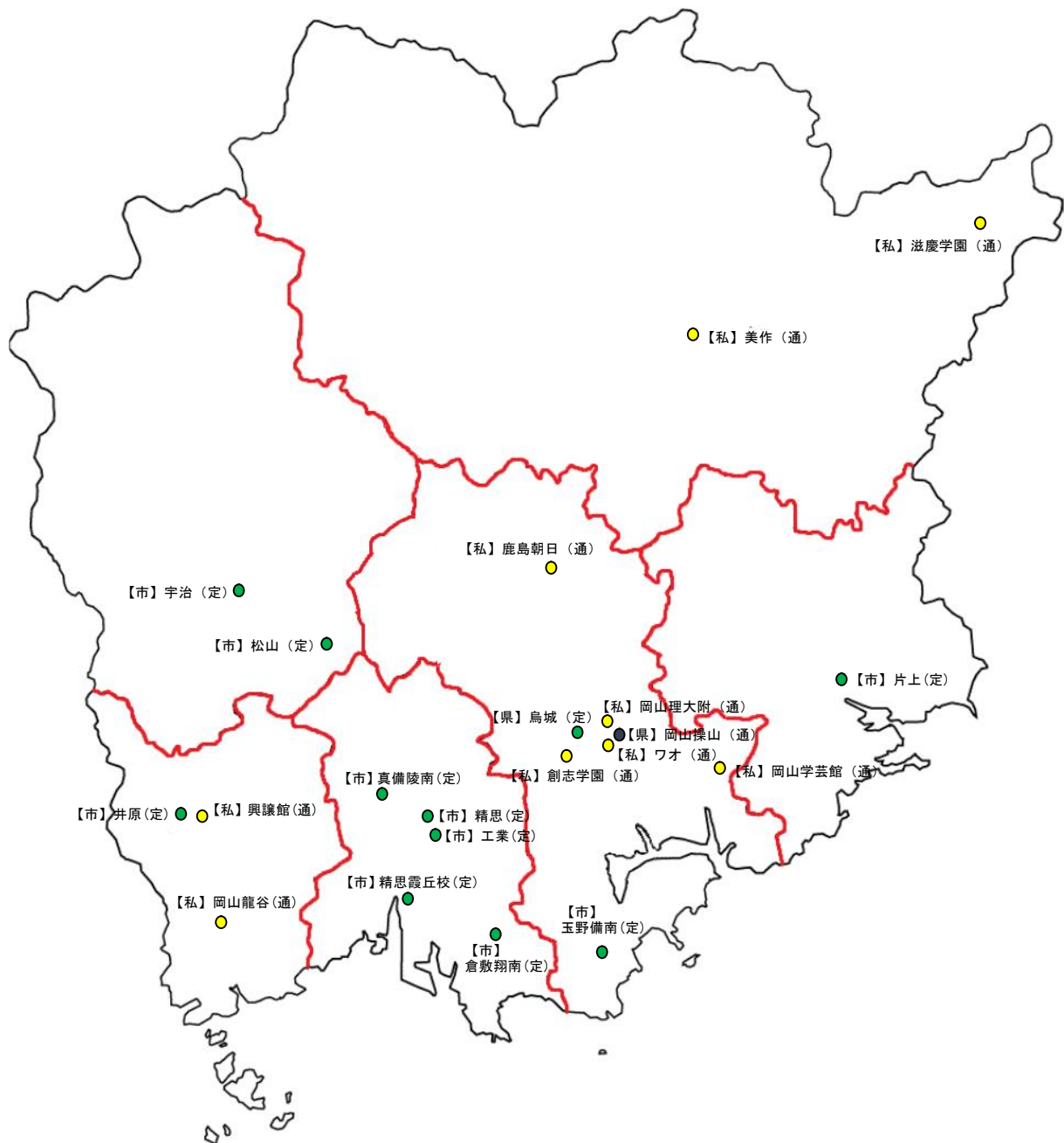


【私立全日制】

○24 校

○令和7年3月の岡山県内中学校卒業者のうち、4,164人(25.0%)が進学

令和7年度定時制・通信制高等学校配置図



【定時制】

○公立 11 校

○令和7年3月の岡山県内中学校卒業者のうち、385人(2.3%)が進学

【通信制】

○公立 1 校、私立 9 校

○令和7年3月の岡山県内中学校卒業者のうち、258人(1.5%)が進学

学科配置(公立:R7年度募集定員)

*全県学区は、所在する「普通科の学区」に記載

		美作学区	備北学区	西備学区	倉敷学区	岡山学区	東備学区	
普通科	普通科	津山 200		笠岡 160	倉敷青陵 320	岡山朝日 320	瀬戸 160	学区あり
		勝山 120		井原 120	倉敷天城 200	岡山操山 280		
					倉敷南 320	岡山芳泉 320		
					倉敷古城池 280	岡山一宮 240		
					玉島 200	西大寺 160		
					総社 200	玉野 160		
		津山東 120	高梁 120	矢掛 80	倉敷中央 160	岡山城東 320	邑久 40	
		蒜山校地 40	新見 80	定:市)井原市立 80	総社南 240	玉野光南 120	和気閑谷 80	
		林野 120	定:市)松山 40		倉敷鷺羽 120	〈岡山大安寺中等〉 160	定:市)片上 40	
			定:市)宇治 40		定:市)精忠 80	定:鳥城 140		
専門学科	理数 国際体育 他	津山 40			倉敷天城 40	岡山一宮 80		全県学区
					玉島 40			
						西大寺 【国際情報】 40		
						玉野光南 80		
	農業 工業 商業 家庭 看護 情報福祉 他	真庭 40	新見 30			高松農業 200 興陽 120	瀬戸南 80	
		津山工業 240	高梁城南 80 新見 35	笠岡工業 120	倉敷工業 320 水島工業 280 定:市)倉敷市工 120	岡山工業 320 東岡山工業 280 市)玉野商工 40		
		津山商業 160 真庭 40		笠岡商業 120 矢掛 40	倉敷商業 320 玉島商業 160 倉敷鷺羽 40 定:市)精忠霞丘 30	岡山東商業 320 岡山南 200 西大寺 80 市)玉野商工 80		
		津山東 40	高梁 40		倉敷中央 40 総社 40	岡山南 120 興陽 80	瀬戸南 40	
	職業系学科	津山東 40 真庭 40			倉敷中央 40			
						玉野光南 40		
					倉敷中央 40			
			高梁城南 【環境科学】 40	井原 【地域生活】 40				
	総合学科	勝間田 120		鴨方 120	定:市)倉敷翔南 120	岡山御津 120 市)岡山後楽館 160	備前緑陽 120	

定員
合計 12,435

1,360

505

880

3,890

5,120

680

県立全日制 50校 10,625人

県立定時制高校 1校 140人

※「定」は定時制、「通」は通信制、「市」は市立高校を示す。

市立全日制 2校 280人

市立定時制高校 10校 730人

県立中等教育学校 1校 160人

県立通信制高校 1校 500人

学科配置(私立:R7年度募集定員)

*所在する「公立高校の普通科の学区」別に記載

		美作学区	備北学区	西備学区	倉敷学区	岡山学区	東備学区
普通科	普通系学科	美作 270	方谷學舎 80	おかやま山陽 160	清心女子 160	関西 220	岡山白陵 160
		通:美作 300	共生 80	岡山龍谷 150	倉敷 260	岡山 160	
		通:滋慶学園 900		興譲館 120	倉敷翠松 180	山陽学園 250	
				通:岡山龍谷 240	川崎医大附属 35	就実 450	
				通:興譲館 240	作陽学園 240	明誠学院 370	
					金光学園 180	創志学園 170	
						理大附属 400	
						岡山学芸館 400	
						吉備高原学園 100	
						〈朝日塾中等〉 50	
						通:創志学園 5100	
						通:理大附属 600	
						通:岡山学芸館 240	
						通:鹿島朝日 8000	
						通:ワオ 1200	
専門学科	他					岡山学芸館【英語】 25	
	工業			おかやま山陽 80		関西 100	
	商業				倉敷 70	関西 100	
	家庭看護			おかやま山陽 85	倉敷翠松 60		
	情報				倉敷翠松 35	創志学園 40	
	他			岡山龍谷 50			
	総合学科					商大附属 230	

定員
合計

22,460 1,470 160 1,125 1,300 18,245 160

私立全日制 23校 5,590人

私立中等教育学校 1校 50人

※「通」は通信制を示す。

私立通信制 9校 16,820人

学校・学科の紹介

高校の学科には、普通科、専門学科、総合学科の3種類があり、専門学科にはさらに次のような専門分野の内容を重点的に学ぶ様々な学科があります。

普通科	専門学科												総合学科
	理数	国際	体育	普通系	農業	工業	商業	家庭	看護	情報	福祉	環境科学	

全 日 制 課 程

普 通 科

国語、数学などの普通教科を中心に学習します。

多くの科目から学習したい科目を選択できたり、専門的な科目を学習できるなど、様々な学校があります。また、コースを設置している学校や単位制の学校もあります。

学区を持つ普通科

岡山学区	岡山朝日 岡山一宮	岡山操山 [※] 西大寺	岡山芳泉 [※] 玉野 [※]
倉敷学区	倉敷青陵 倉敷古城池 [※]	倉敷天城 [※] 玉島	倉敷南 [※] 総社 [※]
美作学区	津山 [※]	勝山 [※]	
西備学区	笠岡 [※]	井原 [※]	
備北学区	—		
東備学区	瀬戸 [※]		

○ 勝山は蒜山校地を含みません。

全県を学区とする普通科

岡山城東 [※]	倉敷中央	倉敷鷺羽 [※]	津山東 [※]
玉野光南 [※]	総社南 [※]	高梁 [※]	新見 [※]
邑久 [※]	勝山(蒜山校地) [※]		林野 [※]
和気閑谷 [※]	矢掛		

全県を学区とする普通科に設置されているコース

倉敷中央 子どもコース・健康スポーツコース

専 門 学 科

理数に関する学科

理科、数学に関する特に優れた能力・適性を伸ばし、実験・演習を通して学習を深めます。

岡山一宮	理数科	玉島	理数科
倉敷天城	理数科 [※]	津山	理数科 [※]

国際に関する学科

英語力や情報処理の知識・技術を身に付け、国際感覚を深めることをねらいとしています。

西大寺 国際情報科

体育に関する学科

体育・スポーツについての専門的な実技、理論などを学習することによって、その能力を最大限に伸ばします。また、体育・スポーツの振興・発展に寄与する資質や能力を育てます。

玉野光南 体育科[※]

普通系専門学科

生活ビジネス科では、自らのライフデザインを考察するとともに、主体性やコミュニケーション力を養います。普通科目に加え、商業又は家庭に関する専門科目を選択して学習します。

キャリア探求科では、主体的・意欲的な学習を通して職業に関する知識を身に付け、自分の意志で進路を選択する力を養います。普通科目やビジネス、福祉等に関する専門科目から選択して学習します。

邑久 生活ビジネス科[※] 和気閑谷 キャリア探求科[※]

農業に関する学科

新時代の食・農・自然環境などを担う後継者を育てます。植物や動物の栽培・飼育を通して、自然のしくみを学習し、自然の大切さを学びます。情報化に対応したコンピュータ、バイオテクノロジーなど新技術を学びながら、これからの農業について考えます。

高松農業	農業科学科	瀬戸南	生物生産科
	園芸科学科		園芸科学科
	畜産科学科		生物生産科 [※]
	農業土木科		食農生産科
興陽	食品科学科	新見 真庭	
	農業科		
	農業機械科 造園デザイン科		

工業に関する学科

産業社会の技術革新に対応したエンジニアを育成します。機械、電子機械、電気、情報、建築、土木、化学、デザインなどに関する科があり、「ものづくり」を通して、工業の専門的な知識・技術を学習します。

岡山工業	機械科	水島工業	機械科
	電気科		電気科
	情報技術科		情報技術科
	化学工学科		工業化学科
	土木科		建築科
	建築科 デザイン科	津山工業	機械科
東岡山工業	機械科		ロボット電気科
	電子機械科		工業化学科
	電気科		土木科
	設備システム科		建築科
	工業化学科		デザイン科
倉敷工業	機械科	笠岡工業	電子機械科
	電子機械科		電気情報科
	電気科		環境土木科
	工業化学科		
	テキスタイル工学科		
		高梁城南	電気科
			デザイン科
		新見	工業技術科 [※]
玉野市立玉野商工		機械科	

商業に関する学科

日々変化する経済社会でたくましく生きる人材を育成します。販売・サービスに必要なマナー、ビジネスの諸活動にかかわる会計等の分析と活用方法、コンピュータの専門的な知識・技術、外国語による実践的な会話を学習します。

西大寺	商業科	玉島商業	ビジネス情報科
岡山東商業	ビジネス創造科 情報ビジネス科	津山商業	地域ビジネス科 情報ビジネス科
岡山南	商業科 国際経済科 情報処理科	笠岡商業	ビジネス情報科 経営ビジネス科
倉敷鷺羽	ビジネス科 [※]	真庭	地域ビジネス科
倉敷商業	商業科 国際経済科 情報処理科	矢掛	
玉野市立玉野商工	ビジネス情報科		

家庭に関する学科

健全な生活の創造を目指し、衣食住、保育、家庭看護や介護に関する知識や技術を学びます。また、これらに関連した生活にかかわる産業のスペシャリストの育成を目指します。

興陽	家政科 被服デザイン科	倉敷中央	家政科 食物調理科
瀬戸南	生活デザイン科	津山東	家政科
岡山南	生活創造科 服飾デザイン科	総社	家政科 [※]
		高梁	家政科 [※]

看護に関する学科

人の命と健康にかかわる看護について学び、資格取得を目指します。病院での看護実習を通して、看護の心を育て、最新の医療技術を学びます。高校と専攻科をあわせた5年一貫教育が行われます。

倉敷中央	看護科	真庭	看護科
津山東	看護科		

情報に関する学科

コンピュータシステムの設計・管理・運用にかかわる分野やマルチメディアにかかわる分野を中心に、情報に関する知識と技術を学習します。

玉野光南	情報科 [※]
------	------------------

福祉に関する学科

社会福祉に関する専門科目を学習し、福祉への理解を深めるとともに、施設実践などを通して福祉の専門的・実践的な知識や技術を学びます。

倉敷中央	福祉科
------	-----

環境科学に関する学科

環境科学科では、自然環境や人間生活に関する実践的、体験的な学習を通して、環境の保全と創造に関する幅広い知識を身に付けます。

高梁城南	環境科学科
------	-------

地域生活に関する学科（コース）

地域生活科では、園芸や家庭に関する学びを通して、地域資源を生かした実践的な学習を行い、将来、地域社会の持続的な発展に貢献できる力を身に付けます。

井原	地域生活科 [※] （グリーンライフコース・ヒューマンライフコース）
----	---

総合学科

将来の在り方・生き方について考える機会が多くあり、自分の適性や社会への理解を深めてから、学習希望や進路希望に応じて、学びたい科目を選択して学習します。普通科目及び専門科目が数多く開設されていて、進学を希望する人は普通科目を中心に、また就職を希望する人は専門科目を中心に学ぶことができるなど、様々な進路希望に対応できる単位制の学科です。

岡山御津	キャリアデザイン科 [※]	備前緑陽	総合学科 [※]
鴨方	総合学科 [※]	勝間田	総合学科 [※]
岡山市立岡山後楽館	総合学科 [※]		

各高校の系列

岡山御津	特別進学、教養・自然・スポーツ、ビジネス・情報、美術・デザイン、保育・福祉
備前緑陽	普通進学、健康福祉、情報・ビジネス、工業技術（機械、電気、化学）
鴨方	普通総合、デザイン・イラスト、介護・食物・保育、ビジネス
勝間田	森林、園芸、食品、自動車、ビジネス
岡山市立岡山後楽館	人文・理数、情報・ビジネス、建築・デザイン、生活・福祉、国際・文化

定時制課程

定時制課程を置く高校には、夜間の特定の時間帯に授業を行う学校、昼間の特定の時間帯に授業を行う学校、両者を合わせて置く学校があります。また、3年で卒業することも可能な学校があります。

烏城	普通科 [※]
倉敷市立精思霞丘校	普通科 普通科 [※] ・商業科 [※]
倉敷市立工業	機械科・電気科
倉敷市立倉敷翔南	総合学科 [※]
倉敷市立真備陵南	普通科 [※]
玉野市立玉野備南	普通科 [※]
井原市立	普通科
高梁市立松山	普通科
高梁市立宇治	普通科
備前市立片上	普通科

通信制課程

学習方法は、自宅などで作成したレポートの添削指導が中心ですが、原則として日曜日に行われるスクーリング（面接指導）で、各教科・科目の先生から直接指導も受けます。3年で卒業することも可能です。学期の区分（前期・後期）に応じた年2回の入学者選抜を実施しています。

岡山操山	普通科 [※]
------	------------------

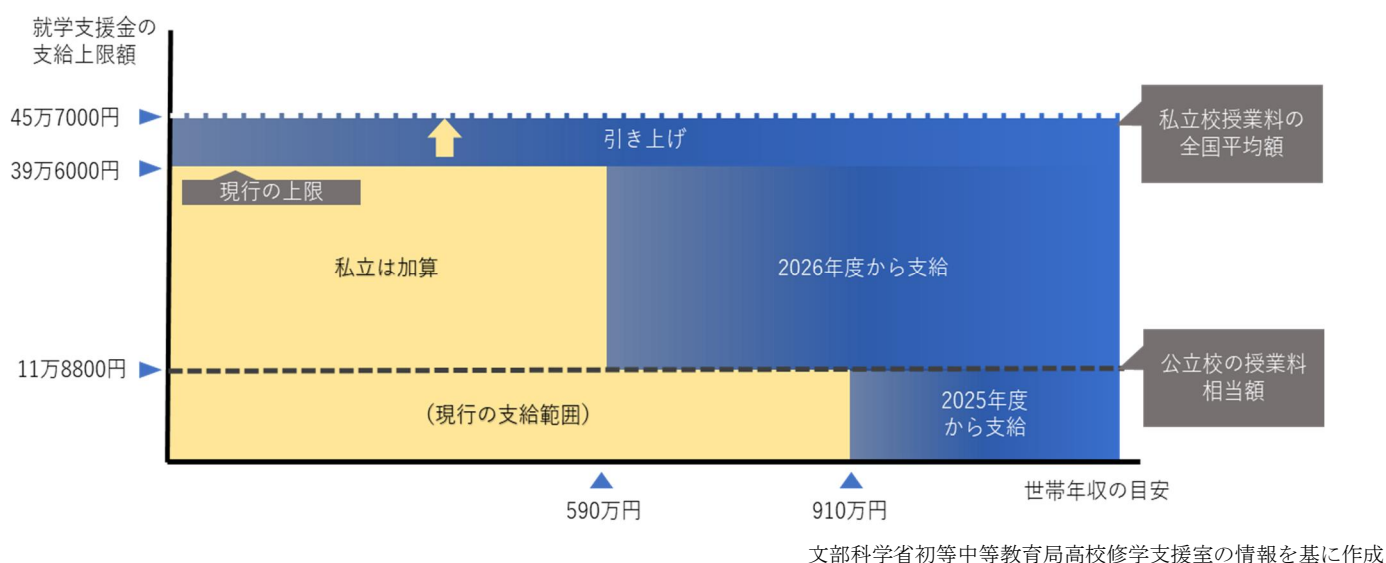
学校・学科に付している※は単位制を表します。

県立高等学校入学者選抜制度の概要(平成 26 年度入学者選抜～)

	特別入学者選抜	一般入学者選抜	第 2 次募集
実施時期	2 月上旬	3 月中旬	3 月下旬
実施学校・科等	専門学科・総合学科 一部の普通科	原則として、全校・全 科・全コースで実施	合格発表時、欠員のあ る科・コースのみ実施
募集人員	募集定員に対する募集人員の比率の上限は、以下を原則とする ・専門学科・総合学科 50～80% ・普通科コース 50% ・一部の普通科（コース等を除く） 30～50%	募集定員から、特別入 学者選抜等の合格内定 者数を除いた人数	合格者の発表時点での 欠員の人数
学区	「学区を持つ普通科」の学区は、岡山、倉敷、美作、西備、備北、東備の 6 つ 「学区を持つ普通科」以外の科・コースの学区は全て全県		学区は全県
選抜資料・選抜方法	調査書、学力検査（3 教科）・面接・選択実施する検査の結果などを総合的に判断	調査書、学力検査（全 日制 5 教科、定時制 3 教科）・面接の結果な どを総合的に判断	面接・一般入学者選抜 での学力検査の結果、 調査書などを総合的に 判断

(参考)高等学校就学支援金制度

○ 高校授業料無償化のイメージ



(参考)高等学校入学者選抜における「併願制」について

○ あべ文部科学大臣記者会見録(令和7年4月 25 日)抄

公立高校の入学者選抜の実施方法等は、実施者であるところの各都道府県教育委員会等が決定するものでございますが、デジタル技術を活用した併願制につきましても(生徒の希望する進学につながることの)メリットが考えられる一方で、生徒の多様な個性と能力が十分に評価されるか、また学校の特色・魅力が損なわれないか、地域人材を育成する専門高校に影響がないかなどの課題も想定されるところでございます。

※（ ）内は岡山県教育庁高校教育課高校魅力化推進室で補足